

**エネルギー回収施設における放射能の測定結果について  
(令和3年度)**

**エネルギー回収施設(立谷川)の放射能測定の結果**

●焼却灰の放射性セシウム濃度は埋立基準より低い数値結果です。

**【測定結果】**

「焼却灰」等中の放射性セシウム濃度<sup>※1</sup>

(単位：ベクレル／kg)

施設名 (所在地)	試料 採取日	焼却灰の種類	国が定めた 埋立基準
		飛灰 <sup>※2</sup>	
エネルギー回収施設 (立谷川) (山形市大字漆山)	R3. 5. 7	150	8,000 以下 <sup>※3</sup>
	R3. 7. 13	150	
	R3. 11. 25	93	
	R4. 1. 7	23	

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器

- ※1 放射性セシウム濃度は、放射性セシウム134と放射性セシウム137の合計
- ※2 飛灰とは、排ガスに含まれているダスト(ばいじん)を集塵器で集めたもの
- ※3 8,000 ベクレル/kgを超えた焼却灰は、指定廃棄物として国が処理を行います。